

放課後子ども教室を紹介します!!

放課後子ども教室は、放課後等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な居場所を作り、地域の方々の協力を得て、子どもたちとともに勉強や体験活動、地域の方々との交流をする事業です。玉名市では、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進することを目的として、平成19年度から取り組みを開始しました。今回は、市内で活動している4小学校の状況を校長先生に紹介してもらいました。

《つきぜっこ教室 月瀬小学校》

参加児童7人と少人数ですが、地域の方々の協力で子どもたちは生き生きして大変充実した活動しております。特に体験、交流では点字や百人一首、アドバルーンなど、日ごろの授業では学ぶことができない体験型学習に興味を持ち意欲的に参加しています。

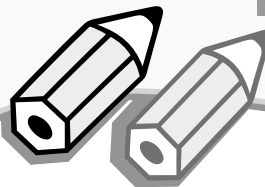
また長寿会の協力で竹とんぼや竹馬、わらざうりを作り地域の伝統文化を知ることができ、地域に愛着を持つ心が養われています。地域の方々とのコミュニケーションを通して心豊かに成長して欲しいと願っています。(田原)



《小田っ子教室 小田小学校》

平成20年度から開き、今年度の参加者は1・2年生13人です。

毎週水曜日が学習活動で職員3人が当たり算数や国語を中心に自由学習やカルタなどの指導をしています。木曜日が体験、交流活動で山部田地区神楽保存会の方に校区の熊野座神社に伝わる神楽を指導していただいています。児童は喜んで活動に参加し意欲的に練習に取り組んでおり、地域の伝統文化に触れ親しむことで「地域を愛し、大切に作る心」が確実に育っています。地域の方々に見守られみんなすくすくと成長しています。(緒方)



《玉水学びの教室 玉水小学校》

1年生から3年生までの児童20人が、多目的ホールで週2回活動をしています。愛称を「玉水学びの教室」として、火曜日は職員による計算、そろばん等の補習学習、木曜日は点字、新日舞、工作、レクレーションなど地域ボランティアの方々による体験学習をしています。

民生委員や地域の方々を中心にした安全管理委員の皆さんの協力でスムーズな運営が行なわれています。体験学習の喜びや地域の方々とのつながりが深まったことが大きな成果です。(高森)



《すずかせ教室 滑石小学校》

今年で3年目となり、学習活動では毎週火曜日に職員の指導のもと習熟学習に取り組んでいます。まず当日の宿題を行ない、難しいところは職員や指導員が助言しますが、答え合わせは帰宅後各家庭で確かめます。それが終わると学年ごとに準備された練習プリントを行い、答え合わせもします。

残り30分くらいは思い思いに読書をして過ごし、読書活動の推進にも役立っています。

また、体験活動では料理や昔遊び、工作活動などが好評です。(上田)



～学校図書館教育の充実を目指して～

学校の図書館は、学校教育において欠くことのできない設備であり、児童生徒の健全な発達を図り、また健全な教養を育成する場所でもあります。

教育委員会では、各学校の図書館に司書を配置し子どもたちの読書活動の推進をしており、今回はその様子や子どもたちとのふれあい等を報告してもらいました。

☆月瀬小では朝の読み聞かせやクイズなどを行っています。玉名小では季節の掲示や折り紙を作り「親しみやすい生きた図書室」を心がけています。(月瀬小・玉名小 中村)

☆本で覚えた手話を使って「これは何でしょう?」といってくる女の子。親子で読んだ本の面白さについて熱く語ってくれる男の子。本を介して毎日小さなドラマが生まれています。(石貫小・三ツ川小 松本)

☆本は心と頭の栄養です。一冊でも多くの本を読み心豊かに育ってほしいと願い、いろんな催しをしたり折り紙で素敵な飾り物を作って図書室を飾りたくさんの子どもたちが楽しく利用できるようにしています。(高道小・滑石小 作本)

☆読みたかった本が借りられたときの子どもたちの嬉しそうな顔は励みになり、子どもたちの学習と読書活動に役立てるように環境を整えています。読書量に個人差はあっても本が嫌いな子どもはいないと感じています。(大浜小・睦合小 末永)



お話を聞いている月瀬小の子どもたち



石貫小の子どもたち



仲良く読書している大浜小の子どもたち

☆図書室の一日は、子どもたちの元気な挨拶で始まります。休み時間は満員状態でうれしい悲鳴です。子どもたちから本に親しみこれからの人生に役立ててくれることを願って仕事に取り組んでいます。(横島小 西崎)

☆季節の移り変わりや日本古来の行事などを図書と絡めた図書室の環境整備に努めており、「運動場へ外遊びに行く前にまずは図書室へ」と思ってもらえるような図書室作りを心がけています。(伊倉小・小天東小 阪口)

☆本を借りに来るだけでなく悩みや愚痴などを話しに来る生徒もおり、そんな生徒たちの安らぎの場としての役割もしております。(玉名中 入江)

☆年間 200 冊ぐらいの本を読む生徒や新刊のリクエストをする生徒等があり、やりがいを感じながら多くの生徒にたくさんの本を読む環境づくりに努力しています。(玉南中 前畠)

☆希望図書の選書や名作に触れる必読書の活動をしています。読書量が3年で6倍に! 本に親しみ興味に繋がる環境を大事にして多くの利用と質の向上を目指します。(玉陵中 東)



本を探している小天東小の子どもたち



玉名中図書室の様子



熱心に読書中 (玉陵中)

教育総務課 (☎57・4411)
スポーツ振興課 (☎75・1314)

社会教育課 (☎75・1312)
文化課 (☎57・4429)